

PICK UP



SHIMANE magic

元エヴェッサの#18相馬が日本人選手のキーマン

島根で外国籍選手以外に注意すべきは、かつてエヴェッサでもプレーした#18相馬卓弥。アウトサイドからのシュートを得意とするプレースタイルは変わらず、今季の3Pの成功率は30%台半ばを記録する。最近では2月8日の新潟アルビレックスBB戦で20得点をあげたのに始まり、2ケタ得点をあげる試合が連続するなど、好調である様子。調子の波に乗ったときの相馬の怖さはよく知っているだけに、決してオープンでシュートが打てる状況を与えてはいけない。

チーム順位に表れているように、今季の島根は1試合平均の得点が約70、失点は約80で、ともにリーグ下位と低調。対するエヴェッサは1試合平均得点が70点台後半、失点は70点台半ば。さらにリバウンド獲得もエヴェッサがリーグトップクラスの約40に対し、島根は30台半ばといずれも優っている。エヴェッサはケガ人が多く発生して苦しいチーム状況にあるだけに、優位性を持って戦える今節は、なんとしても勝利が求められる。また島根とは今後4試合を残すだけに、内容でも充分に上回って、相手に「エヴェッサ強し」の印象を焼き付けておきたいところだ。

18 SG 相馬 卓弥 そうま たくや

大学在学中の2014年に、bjリーグのアーリーエントリー制度を利用して、エヴェッサでプロデビュー。翌シーズンには、新人賞を受賞した。2017年に島根に移籍。明るいキャラクターで、今も彼を愛するエヴェッサブースターは多い。



READY?